

## 新潟市斎場予約システム新規構築業務委託受託者選定プロポーザル実施要領

近年、火葬件数が増加傾向にあり、本市では2040年に火葬件数がピークを迎えると推計されている。そのような背景の中、火葬の円滑な実施のために、業務の効率化や市内5斎場での効率的な火葬が求められることから、このたび新潟市斎場予約システムの新規構築を行う。当該事業を実施するうえで、適切な遂行能力とより利便性の高いシステムを構築できる受託者を選定するために、本要領にしたがって公募型プロポーザルを実施する。

### 1 業務概要

- (1) 業務委託名 新潟市斎場予約システム新規構築業務委託
- (2) 業務内容 別添「新潟市斎場予約システム新規構築業務委託仕様書（以下、「仕様書」という。）のとおりに  
ただし、契約前に協議によって、その一部を変更することがある。
- (3) 履行場所 新潟市保健衛生部保健所環境衛生課が指定する場所
- (4) 契約期間 契約締結の日から令和9年3月31日まで
- (5) 委託費用 上限額 13,000,000円  
当初にかかる設備費や設計・開発費用については、すべてこの委託費用に入れること。  
(消費税及び地方消費税を含む。)  
なお、当該委託料には令和9年度以降に発生する管理・保守点検費用は含まれていません。管理・保守点検費用の上限は1,584千円(税込)を想定しています。

### 2 参加資格

次に掲げる要件をすべて満たしている者とする。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4（一般競争入札参加者の資格）の規定に該当する者でないこと。
- (2) 新潟市内に本社、支社、支店又は営業所等があり、新潟市入札参加資格者名簿に登録されている者。
- (3) 新潟市競争入札参加有資格者指名停止等措置要領に基づく指名停止措置等を受けていないこと。
- (4) 民事再生法（平成11年法律第225号）及び会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく再生又は更生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (5) 仕様書に基づく要件に対応できる者であること。

(6) 暴力団（新潟市暴力団排除条例（平成24年新潟市条例第61号）第2条第1項第2号に規定する暴力団をいう。）、又は暴力団員（同条第3号に規定する暴力団員をいう。）が経営、運営に関係している企業等ではないこと。

(7) 共同企業体で参加する場合は、次の要件を満たしていること。なお、共同企業体の構成企業は、単独または他の共同企業体として、本プロポーザルに参加することができないものとする。

ア 共同企業体は3者以内で構成されており、すべての構成員は新潟市入札参加資格者名簿に登録されており、新潟市内に本社、支社、支店又は営業所等があること。

イ 共同企業体は、自主結成とし、構成企業間で協定を締結していること。

ウ 共同企業体は、代表企業を選定し、この代表企業を共同企業体の代表者として本市と契約の締結が行えること。この場合、代表企業は本市に対して全ての責任を負うものとする。

### 3 提案事業者の選定

「公募型プロポーザル方式」とし、提案内容、見積金額による総合評価とする。

### 4 スケジュール

- (1) プロポーザル実施通知 令和8年6月29日（月）
- (2) プロポーザル参加表明書提出期限 令和8年7月13日（月）正午必着
- (3) 質問受付期限 令和8年7月21日（火）正午必着
- (4) 質問回答 令和8年7月23日（木）（予定）
- (5) 提案書提出期限 令和8年8月7日（金）正午必着
- (6) 選定委員会 令和8年8月31日（月）（予定）
- (7) 審査結果通知 令和8年9月1日（火）（予定）

### 5 参加表明の手続き

本プロポーザルに参加を希望する場合は、「プロポーザル参加表明書」（様式1）、「暴力団等の排除に関する誓約書兼同意書」（様式2）を提出すること（押印不要）。なお、共同事業体においては共同事業体を組んでいることを証する書面の写しを添付すること。

#### (1) 提出期限

プロポーザル参加表明書提出期限 令和8年7月13日（月）正午必着

#### (2) 提出方法

上記書類を持参又は郵送により提出すること。郵送の場合は、提出期限までに必着とすること。

なお、提出期限までに提出しない者は、本プロポーザルに参加することができないものとする。

## 6 プロポーザルに係る質問・回答

本プロポーザルに係る質問については、「質問書」（様式3）を提出することができる。ただし、電話による受付は行わない。

- (1) 質問書：様式3による。質問内容は簡潔に記述すること
- (2) 提出期限：令和8年7月21日（火）正午必着
- (3) 提出方法：E-mail ([kankyoeisei@city.niigata.lg.jp](mailto:kankyoeisei@city.niigata.lg.jp))
- (4) 回答方法：令和8年7月23日（木）に新潟市ホームページで回答を公開する。

## 7 提案書の提出について（見積書を含む）

- (1) 提案書：別添「提案様式一式」を使用すること。
  - (2) 見積書：システム設計・構築費用の見積書を作成すること。
  - (3) 提出部数：正本1部、副本9部（ただし、見積書は1部）
  - (4) 提出期限：令和8年8月7日（金）正午必着
  - (5) 提出方法：持参、書留郵便による郵送のいずれか
  - (6) 提案書提出に係る留意点
- ※電送（メール、ファックス等）による提出は受理しない。  
※提出後の追加、及び変更は認めない。

## 8 提案書の作成要領（見積書を含む）

- (1) 各様式の説明に従い、必要事項を記入すること。
- (2) 提案様式以外の書類については受理しない。（提案様式第4号 体系図等任意様式除く。）
- (3) 見積書（様式4）には、本業務委託に係る合計金額を記載した上で、内訳書を添付すること。
- (4) 評価の際に、公平性を期すため、提出書類のうち、副本については社名がわからないように、黒塗りとすること。

## 9 審査基準

別表1 審査基準のとおり

なお、技術評価点が6割未満の場合は、優れたものと評価せず、契約対象としない。

また、価格点においては、最低価格の基準額を設けており、それ以下の場合は0点とする。最低価格の基準額は、プレゼンテーション実施日に公表する。

## 10 選定方法及び選定結果

### (1) 選定委員会

委託候補者を選定するために、選定委員会を開催する。選定委員会の委員構成は審査終了まで非公開とする。

### (2) 選定方法

- ① 本要領に従い、選定委員会は、各提案者提出の提案書に基づく書類審査及びプレゼンテーション審査により最も優れた提案を行った者を選定する。
- ② 選定委員会は非公開とし、プレゼンテーションの日程及び詳細については、参加表明書提出後に提案者に連絡する。
- ③ プレゼンテーション審査の出席者は、最大3名までとする。
- ④ プレゼンテーション審査の時間は、1者あたり25分以内（説明15分以内、質疑10分以内）を予定している。
- ⑤ 各委員が評価基準（別表「評価項目」）に基づき採点し、提案者ごとの順位付けを行う。そのうえで、順位を加算し、その和が最も小さい者を最優秀提案者を選定する。和が同数となった場合は、各委員の採点得点を合計し、合計点が高い者を優先とする。
- ⑥ 提案者が1者であっても審査を行い、提案内容が優れたものであると判断した場合はその者を委託候補者とする。

### (3) 選定結果の通知

選定結果については、最優秀提案者に対し通知するほか、新潟市ホームページに掲載する。なお、最優秀提案者を除く各提案者の情報（社名等）、提案内容、得点、順位等は非公開とし、審査内容及び順位等の問い合わせについては、一切受け付けないものとする。

## 11 契約

### (1) 契約方法

ア 本市は、最優秀提案者と委託契約の締結交渉を行う。

イ 最優秀提案者との契約締結交渉の結果、合意に至らなかった場合、若しくは、失格事由又は不正と認められる行為が判明した場合は、順次、次の順位以降の者を繰り上げて、その者と交渉する。

ウ 締結交渉の結果、合意に至った場合は委託業務契約を締結する。

エ 契約手続きは、「新潟市契約規則」に定めるところによる。

オ 本市は、契約締結後においても、受託者が本提案における失格事由又は不正と認められる行為が判明した場合は、契約を解除することができるものとする。

(2) 提案内容の実現と経費

提案内容の実現にかかる追加費用や別途費用は、全て受託者の負担で行うこと。

(3) 再委託の禁止

第三者に対し、業務の全部を一括して、又は主たる部分を再委託してはならない。ただし、あらかじめ再委託の内容を記載した書面を本市に提出し、その承諾を受けた場合はその限りではない。なお、再委託をする場合は、できるだけ市内事業者を活用するよう努めること。

再委託をするときは、再委託した業務に伴う再委託者の行為について、本市に対して一切の責任を負うものとする。

(4) 契約保証金

「新潟市契約規則」第33条及び第34条に定めるところとする。

(5) 契約締結後の留意事項

契約時における仕様は、仕様書及び提案書に基づき決定するが、本市と最優秀提案者との協議により、必要に応じて追加、変更又は削除を行うことがある。

## 1.2 提案者の失格

次のいずれかに該当したものは、失格とする。

- (1) 「2 参加資格」に示す提案者の資格要件を満たさない者
- (2) 提案書提出期限に遅れた者
- (3) 参加申請書を提出した日から審査委員会において審査が終了するまでの間に審査委員又は事務局に不正な接触を行ったもの
- (4) 提出書類に虚偽の記載をした者又は提案書の作成要領に違反する表現をした者

## 1.3 その他

- (1) 提案書等の作成にかかる費用については提案者の負担とする。
- (2) 提出された提案書、デザイン等について、提案を行った者に無断で使用はしない。
- (3) 提出されたすべての提案書は返却しない。

## 1.4 各種資料提出先

新潟市保健衛生部保健所環境衛生課

〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3丁目3-11 新潟市総合保健医療センター3階

FAX：025-212-8263

E-mail：[kankyoeisei@city.niigata.lg.jp](mailto:kankyoeisei@city.niigata.lg.jp)

別表1 審査基準

評価項目	評価概要	評価基準	配点
企業概要	企業概要	業務遂行の信頼性が高い組織であるか。	50
業務実績	火葬場関連システムの業務や地方自治体における情報システム関連業務の実績	過去に火葬場予約システム・火葬場関連システムの業務実績があるか。 また、地方自治体における情報システムの業務実績があるか。	100
実施体制	業務遂行に必要な実施体制	要求された業務内容を理解し、業務遂行に必要な体制が組めているか。 遂行人数、有識者の人数が確保されているか。 管理者、リーダー以外が再委託先メンバーとなっていないか。 各種の認証が取得されているか。	50
提案の考え方・特徴	提案内容と基本方針の合致	現状の課題への解決方針が具体的に示され、提案の考え方、特徴が明確かつ簡潔に提示されているか。	100
プロジェクト管理手法	プロジェクト管理手法	業務遂行に必要なプロジェクトの管理手法は優れているか。 提案者と本市が効率的にプロジェクトを推進できるか。	150
	設計・構築手法	仕様変更・要件変更発生時の対応方法が妥当であるか。	
	テスト手法	品質を担保するための方法は有効であるか。 本市職員の検証作業が効率化されるような方法であるか。	
コミュニケーション計画	コミュニケーション計画	会議体の構成、意思疎通の手法・ルールは適切であるか。 それぞれの工程ごとの留意点や進捗の遅れなど、リスクマネジメントに努めた計画となっているか。	100
成果物と納期	成果物と納期	成果物の内容や納期は明確であるか。本市の実務に配慮されたスケジュールとなっているか。	50
機能概要・特徴・操作性	管理機能	アクセス権限設定などの管理機能が優れているか。	100
	機能概要・操作性	機能概要・特徴・操作性が明確に示されているか。 操作性の高いユーザーインターフェースであるか。 各業務に適した機能・画面構成が提供できるか。	
機能証明	機能要件	本市が要求する機能を、標準機能として提供することができるか。	200
開発方針・システム構成	全体的な開発方針・システム構成	システム構成が具体的で、想定する業務に適切に対応できる構成となっているか。 効率的なデータ管理ができる構成となっているか。	150

	可用性	システム（ハードウェア・ソフトウェア等）の稼働状況の監視、ログ出力できるか。 障害等により問題が発生した場合、短時間でリカバリできるか。	
	使用性・効率性	業務を効率的に行うために配慮された画面構成・操作性となっているか。 入力ミスの防止や入力負荷軽減の考慮がなされているか。 (複数画面同時起動、入力エラーチェック機能等を保有しているか。)	
性能・拡張性	システム・データ連携	システム連携に柔軟に対応できるか。	100
運用・保守性	運用保守計画書・定期保守・資産管理等	安定性・安全性・信頼性を確立するための内容となっているか。 業務が標準化され明文化されているか。 作業内容が明確に示され、保守作業の品質が担保できているか。 システムを構成するソフトウェア等の資産管理やドキュメント管理の手法は適切か。	250
	障害対応	障害対応時の復旧体制や事後対策は十分か。	
	サポート体制	問い合わせ対応の体制や、課題解決のための支援は十分か。	
セキュリティ対策	セキュリティ対策・個人情報保護	セキュリティリスク管理やシステム利用時のアクセス管理は十分か。	100
研修計画	研修全般	研修の実施体制や研修内容が優れているか。	100
追加提案	コスト削減への提案	コスト削減につながる提案であるか。追加提案が本市にとって有益であるか。	800
	安定稼働実現への提案	カスタマイズの抑制や障害時のリカバリ方法等、将来的、継続的に安定稼働できるような提案であるか。	
	業務効率化への提案	パッケージの仕様に合わせた業務の見直し等、業務効率化につながる提案であるか。 将来の発展性に係る提案があるか。	
システム設計・構築費用	システム設計・構築費用	価格が信頼性のあるものか。	300
運用・保守点検費用	運用・保守点検費用	価格が信頼性のあるものか。	300
合計			3,000